

季刊

第28号  
2018年4月

# えこびと



「親子 de どすこいクッキング」の様子(P4に続く)

P & P 特選旬	1月	夕照や墨絵となりし冬木立	(虹村)
	2月	うらかかや孫に飛車角取られをり	(智)
	3月	町おこしの暖藤のごとき吊し雛	(康江)

※P & Pは 30 年度より利用団体として活動していきます。

## 特集 eco-T 事業計画説明会・重点事業

総会案内／事務所移転について  
フォトレポート 親子 de どすこいクッキング  
人物紹介リレー 澤田あや子さん  
エコ人からのお知らせ

この季刊誌は持続可能で豊かな地域社会（エコライフとよた）の実現を目指す  
NPO 法人とよたエコ人プロジェクトが発行しています。

4月6日（金）、7日（土）に eco-T の事業計画説明会を行いました。この説明会は、eco-T の運営を担う3者【市民（インタープリター）、NPO（事務局）、環境政策課（行政）】で、1年間の事業計画を共有することを目的に毎年開催しています。

平成30年度は、「環境講座の開催」「出前授業」「人材育成」「情報の発信 SNS 等」の4つを重点事業に取り上げました。



## 1. 環境講座の開催

2018年3月に策定された「豊田市環境基本計画」の中で環境学習施設における講座等の受講者数の目標が掲げられています。講座や出前授業等の受講者数を表し、2015年度は4,685人でした。2025年度の目標は5,500人に設定されています。これに合わせて、eco-Tの環境講座の受講者数も増加するように様々な講座を企画していきます。今年度初の試みとしては、「プチ講座」という、より市民が気軽に参加できる講座を企画しています。



2018年2月11日（日）もった博士のかがく倶楽部講座「燃料電池自動車（FCV）を走らせよう」の様子

## 2. 出前授業

「くらしの環境学習推進校」は募集時期を見直したところ、昨年を超える21校の応募がありました。今年度はごみの学習を深めるだけでなく、地球温暖化等の幅広い環境学習に取り組む学校を増やすため、実施体制やプログラムの見直しを行いました。また、小学校4年生だけでなく他学年でも実施のできるプログラムの開発を実施する予定です。



（出前授業プログラム発表会の様子）

## 3. 人材育成

豊田市環境基本計画の中に、環境活動リーダーやサポーターを増やす目標が掲げられています。eco-Tでは、環境について伝える人を増やすため、新規のインタープリターの育成講座や、既存のインタープリターに対するステップアップ研修に力を入れていきます。

## 4. 情報の発信 SNS 等

eco-Tの新たな広報手段として、4月10日（火）にfacebookページを開設しました。イベントや講座などの参加者数増加や、今までeco-Tに関わりがなかった人への情報拡散などを目的に更新をしていきます。下記のQRコードからぜひ「いいね！」をお願いします。



30年度も新たな試みをしながら、eco-Tを運営していきます。ぜひイベントや講座に参加したり、ふらっと来たりしてみてください。

（eco-T事務局 住田雄佑）

## 総会のご案内

2018年度の総会は下記のとおり開催いたします。今回は、正会員・賛助会員が最も多く集まっていたように、会場を豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)で開催します。

今年度は、エコットやリユース工房の委託事業の他にも新規事業を行います。前年度の事業実績の報告や2018年度の事業計画などを皆さんで共有したいと思います。総会の前には、めぐり座による環境劇を見て楽しんでください。皆様のご参加、お待ちしております！

日時 2018年7月21日(土) 13:30~16:00

場所 豊田市環境学習施設 eco-T(エコット) ワークショップルーム

主な内容

[オリエンテーション]

めぐり座による環境劇(予定)

[審議事項] 2017年度事業報告

2017年度収支決算

[報告事項] 2018年度事業計画(案)

2018年度収支予算(案)



昨年の総会の様子

## ★エコ人会員交流会★

交流会を通じて会員同士の士気を高め合いましょう！

時間 18:00~20:00(予定)

場所 未定(駅近くの飲み屋を想定)

※後日、総会の出欠連絡をする際に、改めて交流会の出欠をとります。



## 事務所移転のお知らせ

2018年3月1日に、西町にあった事務所を小坂本町へ移転しました。住所は下記の通りです。

住所 〒471-0034 豊田市小坂本町六丁目5番地2 シティハウスNAGASAKI43 107号

※愛知環状鉄道「新豊田駅」から徒歩10分(800m)

電話 0565-50-5684 注:FAX番号(0565-50-5568)は解約しました。



## フォトレポート

## 親子 de どすこいクッキング

eco-T10 周年記念事業の1つとして新紙芝居グループが活動を行ってきました。今回、よりクオリティの高い紙芝居製作をめざすため、助成金を使って行いました。そして1月28日に、講座「親子 de どすこいクッキング」の中で、製作した紙芝居を親子に披露することができました。

今回のフォトレポートではその講座の様子をお届けします。まず講座の初めに、作成した新紙芝居『どんどこどすこいごみたろう』の読み聞かせを行いました。



（『どんどこどすこいごみたろう』の読み聞かせ）

次は親子で調理講座を行いました。新紙芝居のテーマに合わせ環境を意識した調理を行いました。子どもたちは、保護者やインタープリターと協力しながら調理を進めました。



（調理の様子）

とても美味しそうなちゃんこ鍋とおにぎらずが完成しました。



（完成した料理）

親子で楽しく調理ができ、エコな調理法や片付け方を学ぶことができました。最後はごみ減量の方法としてダンボールコンポストの紹介もしました。



（野菜くずをコンポストに入れる子どもたち）

新紙芝居の披露を、調理講座の中で行うことができ、一般市民に楽しんでもらうことができました。今後も eco-T の講座などで、この新紙芝居を活用していきます。（eco-T 事務局 住田雄佑）

## 人物リレー紹介

## 澤田あや子さん（田中利江子さん紹介）

今回は田中利江子さんよりご紹介いただいた、澤田あや子さんの登場です。お住いは石野地区小峯町です。昭和62年から当時の豊田市文教施設協会石野公民館と現在の豊田市文化振興財団で通算24年間勤めて定年退職しました。

退職後、高年大学10期生・14期生として学びの機会を得て今では卒業生と共に10期生のAJB40（あきれた じいさん ばあさん 40人）と14期生「高橋仲良し会」で交流を楽しんでいます。



### ●仕事をやめた後の暮らし方は？

娘が双子を出産したことが、仕事を辞めるきっかけでもありました。その後、高年大学に入学しました。また、14期環境農学科に再入学し、高橋農場で実地に学ぶ事ができました。仕事をしている時も人との交流はもちろんありましたが、仕事とはまた違った高年大学で人とのつながりが広がり、様々な楽しみ方があることを実感しています。

### ●高年大学その後の活動はどんな事をしていますか？

現在、AJB40でパソコン、カメラ、陶芸、マレットゴルフ、短歌、ゴルフ、水彩画、料理など様々な学びをしながら活動しています。パソコンを持っている人にはメールで会の連絡をします。また画像を取り込むためにカメラも学び、野菜の花などカメラに収めています。ブラックベリーの花はなんとも言えない愛らしさがあります。3月にはAJB40第6回「わいがやフェスタ」による1年間の活動発表会が福祉センターで開かれ130人が集まりました。

### ●暮らしでこだわっていることは？

もともと交流館に勤めている時から料理に興味関心がありました。そして、これは母から教えてもらった漬物のつけ方、味を今も大事にし、季節の野菜大根、梅干し、カリモリ、キュウリ、カブなどその時々漬物にして楽しんでいます。栗の渋皮煮、蒸しパンなどはおばあちゃん代々の味です。味噌も手作りしています。環境農学科で学んだことが野菜づくりにも活かされています。こだわりとしてタネを収穫しそのタネから育てています。特に環境に優しいことをしている訳ではありませんが、畑づくりは生ごみ処理にもなるし、タネは自家栽培で採るし、旬の野菜を上手に活用していること。仲間で包装紙や食事の時にテーブルに敷かれているマットを再利用したポチ袋や箸置きなどを作って楽しんでいます。こんなことがエコな暮らしにつながっているのではないかと思います。



### ●今、楽しんでいることは？



高年大学で学んだことで多くの人と出会い、仲間と学びの場を増やし、可能性を広げています。また新年会・旅行・忘年会などもあり、仕事時には考えられない人生の楽しみ方があり、今は本当に良かったと実感しています。

澤田さんは24年間文化振興財団非常勤特別職として勤務されて、仕事上も人との交流はあったのでしょうか、仕事では得られない人との交流が新鮮だったと言います。現在のAJB40を十分楽しみながら、一方では丁寧な暮らし方をしていらっしゃるとお見受けしました。

人物リレー紹介今号をもって終了します。ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。次回からは豊田市内の市民活動団体を紹介します。お楽しみに！（インタビュアー 守随 純子）

## エコ人からのお知らせ

### スタッフに聞いた！ 私のエコ行動！

たはらあいこ  
■田原愛子さん

田原さんは、パートスタッフとしてさまざまな業務のサポートをされています。

今回はそんな田原さんが行っているエコ行動について聞いてみました。

私のエコ活動はキッチンから。圧力鍋や鋳物鍋を使って調理しています。圧力鍋は、カレー、小豆煮、ポタージュスープなど、我が家でオールマイティーに活躍！お肉やお魚は、短時間で味がしみ込んで柔らかくなりますね。また余熱調理できる鋳物鍋では、炊飯も。予想以上に簡単で、甘みたっぷりのおいしいご飯が炊けます。両者とも、時間&エネルギーを節約でき、エコですよ！是非お試しください。



### 新規会員募集中！

『楽しい&エコ』なくらし、一緒にはじめましょ♪

#### とよたエコ人プロジェクトの 会員になりませんか？

##### 【会費】

正会員	10,000円（議決権あり）	
賛助会員	一般	1000円/□
	学生	500円/□
	非営利団体	3000円/□
	営利団体	10000円/□

\*エコ人の年度は6月～5月です。

##### 【会員特典】

- ・季刊誌「えこびと」を年4回お届けします。
- ・会員メーリングリストに登録できます。講座やイベント、世の中のエコ情報が届きます（不定期）。
- ・e-cafeのコーヒーチケット3枚プレゼント！フェアトレードのコーヒーを飲みながらお話ししましょう。

毎週木曜日に eco-T で開催しています。

\*入会をご希望の方は下記連絡先まで！

### 編集後記

年度末と年度初めのバタバタした雰囲気も少し落ち着いてきました。6月23日（土）には、エコットフォーラム 2018 を開催します。今回のテーマは気候変動についてです。詳しくは eco-T のホームページまたは Facebook ページをご確認ください。今年度もよろしくお願ひします。

（eco-T 事務局 住田 雄佑）

## 発行・編集 NPO 法人 とよたエコ人プロジェクト

〒471-0034 豊田市小坂本町六丁目5番地2 シティハウス NAGASAKI43 107号

メール：info@t-ecobito.jp

当法人ホームページ：http://t-ecobito.jp/

eco-T ホームページ：http://www.eco-toyota.com/

eco-T Facebook ページ：https://www.facebook.com/ecotoyota/



当法人  
ホームページ



eco-T  
ホームページ



eco-T  
Facebook ページ